

薬物療法

経口血糖降下薬とGLP1アナログ製剤

経口血糖降下薬

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
メトホルミン	↓	↓	低
SGLT2阻害薬	↓	↓↓	低
DPP4阻害薬	→	↓	低
ピオグリタゾン	↓	↓	低
α-GI	→	↓	低
グリニド	→	↓	中～高
SU	↓↓	↓↓	高
GLP1RA	↓	↓↓	低

メトホルミン (ビッグアナイド系)

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
メトホルミン	↓	↓	低

メトグルコ® (メトホルミン)

肝臓からの糖新生を抑制. 腸管からの糖の吸収を抑制.
インスリン抵抗性の改善.

血糖値を上がりにくくし, インスリンの
効きを良くする

SGLT2阻害薬

空腹時血糖値

食後血糖値

低血糖リスク

SGLT2阻害薬

↓

↓↓

低

スーグラ® (イプラグリフロジン)

フォシーガ® (ダパグリフロジン)

ルセフィ® (ルセオグリフロジン)

デベルザ®, アプルウェイ® (トホグリフロジン)

カナグル® (カナグリフロジン)

ジャディアンス® (エンパグリフロジン)

SGLT2阻害薬

空腹時血糖値 食後血糖値 低血糖リスク

SGLT2阻害薬

↓

↓↓

低

スーグラ®， フォシーガ®， ルセフィ®， デベルザ®， ア
プルウェイ®， カナグル®， ジャディアンス®

近位尿細管でのブドウ糖の再吸収を抑制。

ブドウ糖を尿中に排泄して血糖値を下げる

DPP4阻害薬

空腹時血糖値

食後血糖値

低血糖リスク

DPP4阻害薬



低

ジャヌビア[®], グラクティブ[®] (シタグリプチン)

エクア[®] (ビルダグリプチン)

ネシーナ[®] (アログリプチン)

トラゼンタ[®] (リナグリプチン)

テネリア[®] (テネリグリプチン)

スイニー[®] (アナグリプチン)

オングリザ[®] (サキサグリプチン)

ザファテック[®] (トレラグリプチン)

マリゼブ[®] (オマリグリプチン)

DPP4阻害薬

空腹時血糖値 食後血糖値 低血糖リスク

DPP4阻害薬



低

ジャヌビア[®]，グラクティブ[®]，エクア[®]，ネシーナ[®]，トラゼンタ[®]，テネリア[®]，スイニー[®]，オングリザ[®]，ザファテック[®]，マリゼブ[®]

インクレチン濃度を上昇させ，血糖依存的にインスリン分泌を促進。

血糖値が高いときにインスリン分泌を促
し血糖値を下げる

ピオグリタゾン（チアゾリジン系）

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
ピオグリタゾン	↓	↓	低

アクトス®（ピオグリタゾン）

骨格筋でのブドウ糖取込み増加. 肝臓での糖新生抑制.
インスリン抵抗性の改善.

全身でインスリンの効きを良くする

α グルコシダーゼ阻害薬

空腹時血糖値

食後血糖値

低血糖リスク

α -GI



低

グルコバイ[®] (アカルボース)

ベイスン[®] (ボグリボース)

セイブル[®] (ミグリトール)

α グルコシダーゼ阻害薬

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
α -GI	→	↓	低

グルコバイ[®], ベイスン[®], セイブル[®]

腸管での糖質吸収の遅延.

糖の吸収を遅らせ、食後の血糖上昇を小さくする

グリニド薬 (速効型インスリン分泌促進薬)

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
グリニド	→	↓	中～高

スターシス[®], ファスティック[®] (ナテグリニド)

グルファスト[®] (ミチグリニド)

シュアポスト[®] (レパグリニド)

グリニド薬 (速効型インスリン分泌促進薬)

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
グリニド	→	↓	中~高

スターシス[®], ファスティック[®], グルファスト[®], シュアポスト[®]

膵臓からのインスリン分泌を促進. 半減期は1時間位.

服用後の短い時間だけインスリンを分泌させ, 食後の血糖値を下げる

SU（スルホニルウレア）薬

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
SU	↓↓	↓↓	高

アマリール®（グリメピリド）

グリミクロン®（グリクラジド）

オイグルコン®, ダオニール®（グリベンクラミド）

SU（スルホニルウレア）薬

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
SU	↓↓	↓↓	高

アマリール[®]，グリミクロン[®]，オイグルコン[®]，ダオニール[®]

膵臓からのインスリン分泌を促進。作用時間は12～24時間位。

常にインスリンを分泌を促進し血糖値を
下げる

GLP1受容体作動薬

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
GLP1RA	↓	↓↓	低

ビクトーザ® (リラグルチド)

バイエッタ® (エキセナチド)

リクスミア® (リキシセナチド)

ビデュリオン® (エキセナチド)

トルリシティ® (デュラグルチド)

オゼンピック® (セマグルチド)

GLP1受容体作動薬

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
GLP1RA	↓	↓↓	低

ビクトーザ[®]，バイエッタ[®]，リクスミア[®]，ビデュリオン[®]，トルリシティ[®]，オゼンピック[®]

GLP1受容体に結合し，血糖依存的にインスリン分泌を促進.

血糖値が高いときにインスリン分泌を促
し血糖値を下げる

特に注意すべき副作用

メトホルミン	乳酸アシドーシス
SGLT2阻害薬	尿路感染症・性器感染症・脱水
DPP4阻害薬	SU薬との併用時の低血糖・類天疱瘡
ピオグリタゾン	浮腫・心不全
α -GI	腹部膨満・下痢・便秘・腸閉塞
グリニド	低血糖
SU	重症低血糖
GLP1RA	食思不振・膵炎

まとめ

	空腹時血糖値	食後血糖値	低血糖リスク
メトホルミン	↓	↓	低
SGLT2阻害薬	↓	↓↓	低
DPP4阻害薬	→	↓	低
ピオグリタゾン	↓	↓	低
α-GI	→	↓	低
グリニド	→	↓	中～高
SU	↓↓	↓↓	高
GLP1RA	↓	↓↓	低